

製品名: CYP17A1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09627**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	CYP17A1
別名	CYP17A1; CYP17; S17AH; Steroid 17-alpha-hydroxylase/17; 20 lyase; CYPXVII; Cytochrome P450 17A1; Cytochrome P450-C17; Cytochrome P450c17; Steroid 17-alpha-monooxygenase
遺伝子 ID	1586.0
SwissProt ID	P05093
免疫原	抗血清はヒトシトクロム P450 17A1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 221-270

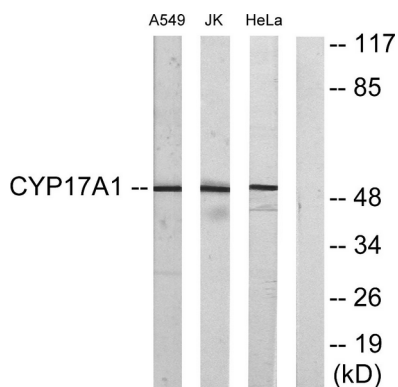
背景

シトクロム P450 ファミリー 17 サブファミリー A メンバー 1 (CYP17A1) ホモサピエンスこの遺伝子は、シトクロム P450 スーパーファミリーの酵素のメンバーをコードしています。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒します。このタンパク質は小胞体に局在します。17 α -ヒドロキシラーゼ活性と 17,20-リアーゼ活性の両方を持ち、プロゲステン、ミネラルコルチコイド、グルココルチコイド、アンドロゲン、エストロゲンを産生するステロイド生成経路の重要な酵素です。この遺伝子の変異は、ステロイド 17 α -ヒドロキシラーゼ単独欠損症、17 α -ヒドロキシラーゼ/17,20-リアーゼ欠損症、偽性両性具有症、副腎過形成と関連しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月], 触媒活性: ステロイド A + AH(2) + O(2) = 17- α -ヒドロキシステロイド + A + H(2)O, 補因子: ヘム基, 疾患: CYP17A1 の欠陥が副腎過形成 5 型 (AH5) の原因です[MIM:202110]。AH5 は先天性副腎過形成症の一種で、コルチゾールの合成障害に起因する一般的な劣性疾患です。先天性副腎過形成症は、アンドロゲン過剰により罹患女性における性器の形態異常、男女ともに幼少期の急速な体の成長と骨端線の早期閉鎖、成人時の低身長を特徴とします。4 つの臨床型: 「塩類喪失型」 (SW、最重症型)、「単純男性化型」 (SV、軽症型)、アルドステロン生合成正常型、「非典型型」 (NC または LOAH)、および「潜在型」 (無症候性)。, 酵素調節: 主に細胞内 cAMP レベルによって調節される。機能: プレグネノロンとプロゲステロンを 17 α -ヒドロキシ化産物に変換し、その後デヒドロエピアンドロステロン (DHEA) とアンドロステンジオンに変換する。17 α -ヒドロキシ化と 17,20-リアーゼ反応の両方を触媒する。胎児期および思春期の性発達に関与する。オンライン情報: シンガポールヒト変異・多型データベース 経路: 脂質代謝; ステロイド生合成。PTM: リン酸化は 17,20-リアーゼ活性には必要ですが、17- α -ヒドロキシラーゼ活性には必要ありません。類似性: シトクロム P450 ファミリーに属します。 ,

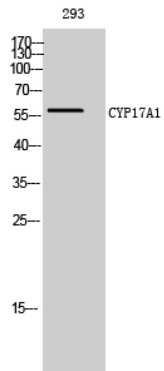
研究分野

ステロイドホルモンの生合成;

画像データ



シトクロム P450 17A1 抗体を用いた、Jurkat 細胞、A549 細胞、および HeLa 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した CYP17A1 ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット分析